

令和元年 第7回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和元年7月19日(火) 午後2時
- 2 招集場所 大河原町役場 委員会室
- 3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、古山陽子委員、鈴木洋教育長
- 4 説明のため出席した者
教育総務課長 佐藤 勝弘、生涯学習課長 八島 良隆、学校教育専門監 池田 尚人
- 5 開 会 午後2時
- 6 令和元年第6回教育委員会定例会、第2回臨時会会議録の承認について
鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。
舟山委員、丹羽委員 署名。
- 7 教育長報告
特になし
- 8 議事
議案第17号 令和2年度使用教科用図書選択調整案について
(教育総務課長説明)
令和2年度使用教科用図書選択調整案についてご説明申し上げます。
鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。
- 9 その他
(1) 教育長報告 校長会指示伝達
(鈴木教育長説明)
資料は別紙資料(校長会資料)である。
 - 1 中学生「まちづくり夢・未来会議」について
中学生から大河原町をよくするためのアイデアがいくつもだされた。優秀なグループは上海へ連れて行く。6日間の日程で中学生は6名。
自分たちでできること、たとえば公園のゴミ拾いや夏の草取りなどの発言があり感心した。このような考えをもって上海ではトップクラスの学校と交流し「保険」を共通テーマに話し合う。事前に説明会をし、インターネットを利用し交流している。自動車保険と、インターネットを使うことでのリスクの保険についても交流する予定である。

2 夏期休業中の勤務について

教員もなかなか休めないので、8月9日から8月18日まで日直を置かず、10日間連続して休んでもらうことにした。今までは、夏休みは研修しなさいとなっていた。

3 全国学力学習状況調査について

平成30年度全国学力学習状況調査が公表になり、初めて大河原管内の数字が公表された。

平成30年度大河原町は管内ではダントツであった。本年度の結果が7月23日に出るので、どのようになるか楽しみにしている。

4 若手教師が伸びるヒミツについて

秋田県、福井県の学力の高い県では、困っている先生がいると助けている。みんなでカバーしてあっている。

5 学習評価の在り方について

学習指導要領の改訂により、要録も変わり、さらに通信票も変わる。町内の様式を統一したらどうか。各学校独自の部分は残し、共通部分を統一。

6 教職員の事

広瀬中学校の教師が逮捕されたり、先生の軽微は物損事故があったりした。児童生徒へのセクハラ、言葉づかい、誤解を招かないように距離感を保つように話した。

7 白石・角田・大河原警察署長宛てへの要望書

2市7町の教育長連名で要望書を提出した。登下校中の巡回、制服での巡回をお願いした。不審者も多く、交通事故も頻発しているので、児童生徒の安全確保のために要望書を提出した。

8 宮城県公立学校教員採用選考

県内の小学校の出願倍率が3倍を切り、中学校も下がった。教職員の質の低下が懸念される。仙台市は倍率が上がった。講師にはチャンス。講師の勉強会を開き、埼玉県過去問等、集団討議をさせたが過去問が半分に届かない先生が半分いた。また夜間中学の知識がなかったり、時事問題がわからない先生もいたりし議論にならなかった。心配になった。

9 校長・副校長・教頭候補者選考

校長に4名、教頭に10名受験している。どれくらい合格してくれるか。

10 大河原小学校開校記念日

本田美奈子さんを題材に授業をした。アイドルから売れなくなりミュージカルへ転向したが、38歳で亡くなっている。最後に翼の歌詞を解説し、死を強調せずに夢や希望を持つことの話をした。

(質 疑)

丹羽委員 先生方の10連休は良いと思う。

舟山委員 夏休みはいつまでか。

池田専門監 土日があるため8月25日までとなる。

舟山委員 学力調査について、昨年度B問題でよい結果となっている。考える力がついてきているのではないか。今年はまだ伸びてほしい。

一 盃 森 委 員	管内の学力学習状況調査の平均正答率が公表されたのは、初めてではないか。今年が楽しみだが、問題の出題が変わったので一概には比較できない。学校を訪問していると、どこの学校の先生からも代替教諭が来ないといわれる。全体をみる先生がいない状況にある。
古 山 委 員	中学生未来会議には感心した。中学生の私たちにも何かさせてくださいという思いが出ていた。親にも見てもらう機会を設けてはどうか。恥ずかしくて発言ができないのかもしれないが。
池 田 専 門 監	上海への事前研修では、親がいても結構話していた。
舟 山 委 員	教員採用試験の年齢制限がなくなったのか。
鈴 木 教 育 長	なくなった。
舟 山 委 員	教員採用を目指している人に対して、先生に向いている、向いていないを考えるタイミングが必要ではないか。年齢制限があると考えるきっかけになるのでは。
鈴 木 教 育 長	講師になる人も見つりにくい状況にある。教員の勤務が厳しいとの認識が広がっており、教員の働き方改革を含め、イメージを改善するために10日間の休暇が設定された。
池 田 専 門 監	大河原町では学校の負担軽減のため町独自に2名講師を採用し、大河原中学校に配置している。
丹 羽 委 員	市町によって違うのか。
鈴 木 教 育 長	予算に関わることなので市町によって異なる。年間800万円ほどかかる。町長も学力が高いことで若い親に選ばれる町になっていると言っている。
一 盃 森 委 員	通信票の統一など必要では。
池 田 専 門 監	現在、大小、大中で校務支援システムを試用しており、次年度全校で使用できるようにし、通信票等の統一を図る予定である。

(2) 各課長報告

給食センターについて

(教育総務課長説明)

8月27日から給食提供。7月27日に給食センターの内覧会。お知らせ版に掲載。8月20日(火)に開所式をする。教育委員の方も出席願いたい。

8 次回教育委員会の開催日程について

鈴 木 教 育 長 | 次回は令和元年8月19日(月)午後2時から定例会を開催する。

9 閉会宣言 午後3時20分

令和元年8月19日

署名委員

署名委員